



Chitose Institute of Science and Technology

# 千歳科学技術大学報

発行 / 学校法人千歳科学技術大学企画総務課 千歳市美々758番地65 TEL.0123-27-6001 ■ホームページ [www.chitose.ac.jp](http://www.chitose.ac.jp)



## 第18回稜輝祭(大学祭)を開催しました

平成28年9月18日(日)に稜輝祭実行委員会主催による第18回稜輝祭(大学祭)を開催しました。

今年は、人々の思いを乗せた飛行機が飛び交う「そら」のように、幅広い世代の方々に楽しんで頂きたいという願いを込め、「そら」というテーマが掲げられました。

当日はあいにくの空模様となり屋内でのイベント進行となりましたが、ご家族で楽しめる姿が多く見られ終日賑わいをみせました。さらに、恒例となったお笑いライブでは、「キンタロー。」「スキンヘッドカメラ」に稜輝祭を盛り上げていただきました。

稜輝祭の企画・運営にあたりご協力賜りました各方面の皆様方、足もとが悪い中ご来場いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



# トピックス

## 平成28年度慶応工学会給費 奨学生に採用されました

大学院生の鈴木優稀さん(光科学研究科光科学専攻博士前期課程2年)が、平成28年度一般財団法人慶応工学会給費奨学生に採用されました。

平成28年8月8日(月)、本学において給費奨学生の伝達式を執り行い、川瀬学長より給費奨学金授与証書を授与いただきました。この奨学金制度は全国の理工系大学院生から募集され、奨学生として採用されると年額36万円を1ヵ年支給されます。



川瀬学長(左)と鈴木さん(右)

## 平成28年度父母懇談会を 開催しました

平成28年10月1日(土)、本学において平成28年度父母懇談会が開催され、約110名の皆様にご参加いただきました。

午前10時より、大講義室で「全体説明会」および「就職について」の説明を各担当教員より行い、参加者の皆様は熱心に耳を傾けていました。その後会場を移し、「学部教育」「大学院」「研究成果」「父母向け情報サイト」についての説明と本学相談員による「大学生活における困り感について」の講演を行いました。

午後からは、「学習・生活個別相談」と「就職セミナー(就職支援会社による講演、就職個別相談、卒業生による就職活動体験報告会)」を同時に開催しました。個別相談では学生一人ひとりの成績や大学生活の様子、就職状況など参加者の皆様が日頃疑問や不安に思っていることについて、担当教職員が説明いたしました。また、就職セミナーでは、株式会社ジェイ・ブロード 北海道支社長 前田 健郎氏による講演や卒業生から就職活動について生の声が聞けるということで、多くの方が参加されました。

次年度も開催を予定しておりますので、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 千歳光科学国際フォーラム(CIF'17)を開催しました

本年で第17回目を迎える千歳光科学国際フォーラムを、平成28年11月14日(月)、15日(火)の両日、本学において開催しました。

本年は、本学第2代学長の緒方直哉名誉教授(平成27年12月逝去)のメモリアルとして開催されました。緒方先生は北海道の資源を活かした研究活動にご尽力され、サケ白子からDNAを抽出し、光・電子材料をはじめとする分離材料、医用材料への応用について研究開発を行ってきました。

今回の光科学国際フォーラムでは、緒方先生と親交の深い方々を国内外から11名招聘して講演していただきましたが、中でも大日本印刷株式会社の高橋洋一氏によるDNAの特性や機能性高分子の最新研究についての講演は学生約200名が熱心に聴講していました。

また、ポスターセッションも開催され、本学の学生や大学院生、九州大学、旭川工業高等専門学校等の学生が自身の研究について熱心に発表し、国外からの研究者とも活発に意見を交換していました。

来年度の千歳光科学国際フォーラムの日程は決まり次第、ホームページ等でご案内いたします。



記念植樹



高橋洋一氏による講演の様子



フォーラムの様子

## 学生受賞報告

### 精密工学会北海道支部学術 講演会で賞を受賞しました

大学院生の及川貴才さん(光科学研究科光科学専攻博士前期課程2年 指導教員:小田尚樹教授)が、平成28年8月27日(土)に旭川市大雪クリスタルホール(旭川市)で開催された、「2016年度精密工学会北海道支部学術講演会」において、優秀プレゼンテーション賞を受賞しました。

この賞は、同学術講演会において、優れたポスター発表を行った発表者に対して、授与されるものです。

タイトル:広角カメラを用いたパワーアシスト  
車椅子の衝突回避支援に関する研究

発表者: 及川 貴才, 小田 尚樹(千歳科学技術大学)



及川さん

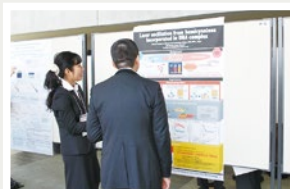
### CIF'17で賞を受賞しました

大学院生の鈴木優稀さん(光科学研究科光科学専攻 博士前期課程川辺研究室所属)が、平成28年11月14日(月)、15日(火)に本学で開催された、千歳光科学国際フォーラム(CIF'17)においてPoster Awardを受賞しました。

受賞した鈴木さんからは「DNAの研究を始めた緒方先生のメモリアルであったCIF'17で、関連研究をしている私がPoster Awardを受賞できたこと、素直にとっても嬉しいです。成果を出すためにかなり遠回りしましたが研究が報われたと感じています。賞を受賞できたのは、川辺先生の細やかなご指導やデータ解析のプログラムを書いてくれた佐々木研究室の越智くんの協力、その他大勢の方の支えがあってのことです。卒業間近で研究も大詰めですが、より一層気を引き締めて研究に励んでいきます。」とのコメントをいただきました。

タイトル:Laser oscillation from  
hemicyanines incorporated  
in DNA complex

発表者: Yuki Suzuki, Yutaka Kawabe  
(Chitose Institute of  
Science and Technology)



ポスター発表の様子

### 第67回コロイドおよび 界面化学討論会で賞を受賞しました

大学院生の田村陸さん(光科学研究科光科学専攻博士前期課程1年下村・平井研究室所属)が、平成28年9月22日(木)から24日(土)に北海道教育大学旭川校(旭川市)で開催された、第67回コロイドおよび界面化学討論会においてポスター賞を受賞しました。

受賞した田村さんからは「受賞の報をいただいたときはとても驚きましたが、良いデータが発表できるように直前まで努力したので、報われた感じがしました。今回いただいた賞を励みに今後も研究に勤んでいきたいと思っています。」とのコメントをいただきました。



田村さん

タイトル:超撥水微細構造ゴム表面の作製  
発表者: 田村 陸<sup>1</sup>, 平井 悠司<sup>1</sup>, 下村 政嗣<sup>1</sup>,  
松尾 保孝<sup>2</sup>, 岡松 隆裕<sup>3</sup>, 有田 稔彦<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup>千歳科技大院,<sup>2</sup>北大電子研,  
<sup>3</sup>横浜ゴム,<sup>4</sup>東北大多元研)

### AsiaNANO 2016 国際会議で賞を受賞しました

大学院生の小林翔太さん(光科学研究科光科学専攻博士前期課程1年 指導教員:オラフ・カートハウス教授)が、平成28年10月11日(火)から13日(木)に札幌コンベンションセンター(札幌市)で開催された、AsiaNANO 2016においてポスター賞を受賞しました。

受賞した小林さんからは「このような国際学会での受賞を大変光栄に思います。今の結果に満足せずに、より多く実績を収められるよう尽力したいと思います。」とのコメントをいただきました。

タイトル: Micro-Ikebana by Biomimetic  
Crystallization of Alkaline  
Earth Carbonates

発表者: Shota Kobayashi<sup>1</sup>, Viktor  
Fischer<sup>1,2,#</sup>, Olaf Karthaus<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Chitose Institute of Science  
and Technology,<sup>2</sup>Japan Society  
for the Promotion of Science,  
<sup>#</sup>present address:Mitsubishi  
Polyester GmbH,Germany)

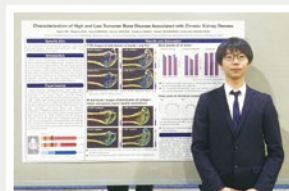


小林さん

### ASBMR 2016 Travel Awardを受賞しました

大学院生の伊藤哲平さん(光科学研究科光科学専攻博士後期課程指導教員:木村廣美 教授)が、日本骨代謝学会よりASBMR(※) 2016 Travel Awardを受賞しました。

※ASBMR:The American Society for Bone and Mineral Research  
(アメリカ骨代謝学会)



ASBMR 2016 Annual Meeting  
でのポスター発表の様子

演題: Characterization of High and  
Low Turnover Bone Disease  
Associated with Chronic Kidney  
disease(慢性腎臓病に伴う高・低回  
転骨のキャラクターゼーション)

演者: Teppei Ito, Megumi Asai,  
Yuya Kanehira, Mitsuru Yashiro,  
Tomohiro Sonou,  
Takashi Shigematsu,  
Hiromi Kimura-Suda

### 日本人間工学会 第57回大会で賞を受賞しました

大学院生の鈴木康弘さん(光科学研究科光科学専攻博士前期課程2年 指導教員:小林大二准教授)が、平成28年6月25日(土)から26日(日)に三重県立看護大学(三重県)で開催された、日本人間工学会第57回大会において優秀研究発表奨励賞を受賞しました。この賞は、人間工学会年次大会において、優れた研究成果を発表した若手研究者に対して、授与されるものです。

受賞した鈴木さんからは「受賞と聞いて、とても嬉しかったです。自分の取り組んでいる研究内容は、製品をより使いやすくするもので、今後は就職先でも活かしていきたいと思っています。」とのコメントをいただきました。

タイトル: ユーザ・インタフェースの  
触覚覚と操作イメージとの関係  
発表者: 鈴木 康弘



鈴木さん



# 教育連携

## 高大連携プロジェクト2016が終了しました

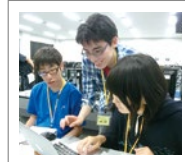
平成28年8月8日(月)から10日(水)の3日間、本学にて高大連携プロジェクトを行いました。

道内各地から高校生が参加し、「自然科学プロジェクト」「光サイエンスプロジェクト」「情報プロジェクト」に分かれ大学の実験や実習を体験し、最終日には3日間の成果をグループごとに発表しました。最初は緊張していた高校生ですが、徐々に他校の生徒や本学学生と会話がはずみ、協力しながら実験や作業を行い、3日間で友人が出来たようです。

参加した高校生からは「初めてプログラミングを体験したので難しかったが、またやりたいと思った」「普段では体験できない実験をしたので、興味深かった」等の感想が聞かれました。



開講式での川瀬学長の挨拶



プロジェクトの様子(情報)



参加者全員による集合写真

### 各プロジェクトの内容

- ・自然科学プロジェクト……アルギンサンナトリウムと塩化カルシウム水溶液で生体ゲルを作成する実験、電子顕微鏡を使った実験。
- ・光サイエンスプロジェクト……フォトダイオードと光ファイバを使った通信実験。
- ・情報プロジェクト……センサーとプログラムを組み合わせる様々なツールを作るIoT(Internet of Things)の基礎技術を修得。

## 北海道標津高等学校にてeラーニング講習会を行いました

平成28年9月2日(金)、北海道標津高等学校にて教員対象eラーニング講習会を行いました。

当日は授業でのeラーニングシステムの発展的な活用法及び生徒に自宅学習でeラーニングを使用させる方法等の紹介をしました。

講習を受講された先生方からは学習管理システム(LMS)についての理解が深まり、「学び直しをパソコンでできることが良い」等の意見が寄せられました。



## 北海道阿寒高等学校にてeラーニング講習会を行いました

平成28年9月16日(金)北海道阿寒高等学校にて1年生を対象に、eラーニングの利用方法について講習会を行いました。

当日は阿寒高校を卒業後、本学に進学し、現在グローバルシステムデザイン学科に在籍中の西澤陽奈乃さん(2年生)にOGとしてeラーニング講習会の手伝いをしていただきました。

講習会に参加した高校生からは、「自宅でも楽しく簡単に勉強できる」「中学生の体験入学でeラーニングを利用し、高校に入学するきっかけとなったのでeラーニング学習が好き」との感想が寄せられました。



## 北海道富川高等学校の生徒が施設巡検の一環で本学を見学しました

平成28年10月19日(水)、北海道富川高等学校の1年生が自らの進路に対する意識を高めるきっかけとするための施設巡検の一環で本学を訪れました。

当日は光変色反応の実験授業と大学概要説明を受け、実験の楽しさや大学の学科等について学びました。生徒からは「丁寧でわかりやすい説明だった」、「親しみやすい先生の実験で楽しかった」等の声が上がりました。



実験授業の様子



大学概要説明の様子

# 研究活動

## 北洋銀行ものづくりテクノフェア2016に出展しました

平成28年7月21日(木)アクセスサッポロ(札幌市)にて開催された「北洋銀行ものづくりテクノフェア2016」で、本学で行っている「ナノテクノロジープラットフォーム事業」の紹介を行いました。

ナノテクノロジープラットフォーム事業は、文部科学省にて平成24年度から開始された事業で、物質合成に要求される先端機器群を供給し、産官学の研究者に対して合成に関するノウハウの提供、データ解析等を含めた支援を実施しています。

当日は、利用可能な機器の種類や成果物について来場者から多数の問い合わせがありました。



## 「インターオプト2016」に出展しました

平成28年9月14日(水)から16日(金)、パシフィコ横浜(横浜市)において開催された「インターオプト2016」に、千歳市・特定非営利活動法人ホトニクスワールドコンソーシアム(PWC)とともに出展しました。

展示ブースでは、本学から青木広宙准教授(電子光工学科)が三次元画像センサを用いて運動中の呼吸の非接触計測の研究についてエアロバイクを用いて紹介しました。また、青木准教授と共同研究を行っている株式会社エルスも、同ブースにおいて同センサを活用したシステムについて紹介しました。期間中、展示ブースには大学・企業等の研究者をはじめ、本学の卒業生など500名を超える方々が来訪し、熱心に説明を聞いていました。



## 平井先生の研究が「積水化学 自然に学ぶものづくり研究助成プログラム」に選定されました

理工学部応用化学生物学科の平井悠司専任講師の研究テーマが、積水化学工業株式会社による「積水化学 自然に学ぶものづくり研究助成プログラム」の助成テーマに選定され、平成28年10月14日(金)、積水化学工業株式会社京都研究所(京都市)において、授与式が執り行われました。

このプログラムは、自然に学んだ基礎サイエンスの知見を活かし、「自然」の機能を「ものづくり」に活用する研究に対して助成を行うもので、社会課題の解決に向け短中期的に実用化に進み、一つのテーマとして独立した研究が対象です。「ものづくり」テーマにおいて

は、応募総数102件のうち、選定されたのは平井先生のテーマを含めた6件でした。

〈研究テーマ〉  
金属製パンチングメッシュを用いた高効率液滴捕集システムの開発  
〈助成期間〉  
平成28(2016)年10月1日より  
平成29(2017)年9月30日



平井先生(中)

# 就職・キャリア支援

## 若年求職者向け就職セミナーを開催しました

千歳市との共催事業である若年求職者向け就職セミナーを本学で開催しました。

第1回は、平成28年10月19日(水)、テレビ番組やCMでおなじみのお笑いコンビ「オクラホマ」の河野真也さんを講師にお招きし、「働くきっかけ～むいてる むいてないって なんやねん～」と題して、自分らしく働くための秘訣を、ユーモアたっぷりにご講演いただきました。参加者からは、「自分の身に起きる失敗を自分の成長に変えられるようにしていきたい」など、前向きな感想が寄せられました。

第2回は、平成28年11月2日(水)、株式会社マテック千歳支店長大野勝己さんを講師にお招きし、「I hope ～必要なことは…～」と題してご講演いただきました。こちらの開催には千歳工業クラブ様にもご協力をいただいております。参加者からは「就職について難しく考えすぎていたが、これからできることを実行していこうと思う」などの感想が寄せられました。



第1回就職セミナー



第2回就職セミナー

## 「企業と大学の情報交換会」を開催しました

企業と大学の情報交換会を東京・札幌の2会場で開催しました。東京会場は平成28年11月21日(月)にホテル東京ガーデンパレス(164社、207名参加)で、札幌会場は11月29日(火)にホテル札幌ガーデンパレス(92社、122名参加)にて開催しました。

第1部の大学紹介では、本学での様々な取り組みや今年度採択された大学教育再生加速プログラム(AP)高大接続改革推進事業について等の説明がありました。また、札幌会場ではインターンシップ参加学生による成果発表も行いました。第2部の名刺交換会では、参加企業の皆様と本学教職員との活発な意見交換が行われました。今年度も両会場とも多数の企業にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

当日のプログラムは下記の通りです。

### 【第1部】

- 学長挨拶(学長 川瀬 正明)
- 大学紹介
- ・大学紹介(学部長 山中 明生)
- ・就職状況について
- (キャリアセンター長 吉本 直人)
- ・(札幌会場のみ)インターンシップ参加学生による成果発表
- ・キャリアセンター教員紹介
- ・教職員紹介

### 【第2部】

- 名刺交換会
- 個別相談会



【第1部】大学紹介の様子



【第2部】名刺交換会の様子

## 「インターンシップ成果発表会」を開催しました

インターンシップ成果発表会を、平成28年10月18日(火)、25日(火)の2回にわたり、本学で開催しました。この成果発表会は、夏休み中に参加したインターンシップでの学びをまとめ、発表する場として例年開催しております。平成28年度は、46事業所に学部3年生70名がインターンシップに参加し、参加率は48.6%となりました。

10月18日(火)に開催した「インターンシップ成果発表会①」では、発表会にご出席くださる受入事業所で実習を行った学生が、インターンシップで学んだことなどを発表しました。当日は、34の受入事業所より53名の方がご参加くださり、発表学生に対して多くの質問や意見をいただくことで、学生はさらに学習を深めることができました。

また同日、第二部として、発表会にご参加いただいた受入事業所担当者の皆様と、本学教職員の「意見交換会」を実施し、インターンシップのあり方や、本学学生に求める能力や資質についてなど、大変貴重な情報やご意見をいただきました。いただいた情報やご意見は、今後のインターンシップ事業の改善や本学の教育に役立てていきたいと思っております。



成果発表会の様子



意見交換会の様子

10月25日(火)には「インターンシップ成果発表会②」として、①で発表した以外の学生が同様に発表を行いました。

なお、発表会実施にあたっては、本学の4年生や大学院生がティーチングアシスタントとして、3年生の発表資料の作成や発表練習を1ヶ月以上にわたりサポートし、また、発表会当日は各教室での司会進行も担当しました。

### 平成28年度 インターンシップ成果発表会 参加事業所一覧

株式会社iD、株式会社I・TECソリューションズ、株式会社上田商会、株式会社エイチ・エル・シー、株式会社エスイーシー、株式会社エム・ソフト、大井電気株式会社、長田電機工業株式会社、株式会社カミノ、キャリアバンク株式会社、株式会社協和エクシオ北海道支店、キリンビール株式会社北海道千歳工場、株式会社札幌ネクシス、株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア、株式会社積水化成品北海道、千歳工業クラブ、社会福祉法人千歳市社会福祉協議会、千歳市保健福祉部子育て支援室子育て総合支援センター、千歳市総務部職員課、千歳市立図書館、株式会社つうけん、株式会社東和コンピュータマネジメント、ナラサキスタックス株式会社、株式会社ニッセイコム、株式会社ハイマックス、株式会社芙蓉ビデオエージェンシー、株式会社ブリッジ、ヘルツ株式会社、北海道ガス株式会社千歳支店、社会福祉法人北海道リハビリ、室蘭まちづくり放送株式会社、株式会社もりもと、ヤンマーアグリジャパン株式会社北海道カンパニー、陸上自衛隊(五十音順/敬称略)



# 地域貢献

## 第3・4回公開講座開催報告

### 第3回公開講座

第3回公開講座では、キリンビール株式会社北海道千歳工場総務広報担当部長 谷猪秀和氏が『キリンビール北海道千歳工場の「生産活動」及び「地域コミュニケーション活動」』と題して講演を行いました。

最初にキリンビール株式会社の概要、歴史、創始者から引き継がれる製品への「こだわり」についてご紹介いただき、続いて研究開発について、新しい酒類の開発や時代とともに変化する顧客のニーズに合わせた新商品の開発やビール作りの工程で丁寧にられる仕込みについて、また使用されている素材一つがどのような役割を持ち製品を引き立たせているか等についてご説明いただきました。

講演の後半では、キリンビール千歳工場の「地域コミュニケーション活動」についてお話しいただき、千歳工場ならではの地域企業や団体との関わり方やキリングループの力を用いた大型地域イベントの企画・運営、地元高校との協同企画や地元特産品をPRするための新商品開発などの活動を紹介いただきました。

講演終了後には、受講した方々が講師と積極的に意見交換する様子や非売品の麦芽や麦汁を希望者が試食・試飲する様子が見られ、盛況のうちに講座を終了いたしました。

当日は千歳市内をはじめ、札幌市、恵庭市などから41名が参加しました。

日時：平成28年9月18日(日)13:00～15:00

会場：千歳科学技術大学 本部棟 B102

後援：千歳市教育委員会、特定非営利活動法人

ホトニクスワールドコンソーシアム

演題：キリンビール北海道千歳工場の「生産活動」

及び「地域コミュニケーション活動」

講師：キリンビール株式会社北海道千歳工場総務広報担当部長 谷猪秀和氏



講座の様子

### 第4回公開講座

第4回公開講座では、応用化学生物学科 下村政嗣教授が、『トコトンやさしいバイオメティクス』と題して講演を行いました。

講演では、バイオメティクスの歴史や、身の回りでバイオメティクスと関連があるものについてご紹介しました。講演終了後には、講師と直接質問する様子が見られ盛況のうちに講座を終了いたしました。

当日は千歳市内をはじめ、札幌市、恵庭市、室蘭市などから36名が参加しました。

日時：平成28年10月15日(土)14:30～16:30

会場：千歳市総合福祉センター 4階 402室

後援：千歳市教育委員会、特定非営利活動法人ホトニクスワールドコンソーシアム

演題：トコトンやさしいバイオメティクス

講師：下村 政嗣(千歳科学技術大学 応用化学生物学科 教授)



講座の様子

## 市立札幌開成中等教育学校の生徒が来学しました

平成28年10月1日(土)、2日(日)市立札幌開成中等教育学校の4年次生が、実験や大学の授業等を通して先端科学技術に興味・関心をもち科学的要素を身につけることを目的に本学で実験を行いました。

実験は「光の波動性を探る」物理系実験と、「光変色反応」の化学系実験に分かれて行われ、生徒は教員や実験補助の本学学生に積極的に質問をしていました。

参加した生徒からは、「理科系の科目がとても苦手で不安だったけど、先生や学生さんが優しく、楽しく実験できました」「高校では出来ないレベルの実験・講義を受けることができ知識が深まった」という感想が寄せられました。



化学系実験の様子

## 札幌光星中学校の生徒が本学へ見学学習に来学しました

平成28年9月28日(水)札幌光星中学校の生徒が見学学習のため本学に來学しました。

生徒の皆さんには研究室見学や実験授業を体験していただき、大学ではどのような研究を行っているか、実験授業はどのように行われているか等について学んで頂きました。研究室見学では、動くロボットに興味深く見つめる様子が見られました。



研究室見学の様子



実験授業の様子(LEDの原理と応用)

## 千歳高星大学※の方々が本学に來学しました

※千歳高星大学：千歳市教育委員会が千歳市に住む高齢者の学びの場として開講している大学

平成28年10月4日(火)千歳高星大学の方々が地域探訪の一環として本学を訪れました。

当日は大学概要説明や研究室見学を行い、高星大学の皆さんは大学の沿革やカリキュラムについて質問したり、研究の実用化について意見交換するなどとても熱心に見学されていました。

今回の見学を通し「大学が身近なものに感じた」、「素晴らしい教育をしているのですね」等の声をいただきました。



大学概要説明の様子

## 北海道千歳市立千歳小学校でeラーニング講習会を行いました

平成28年9月8日(木)、9日(金)、14日(水)に北海道千歳市立千歳小学校にてeラーニング講習会を行いました。

講習は3～6年生を対象に行い、始めにeラーニングのログイン方法や学習方法について説明し、後半は現在学習している内容の演習問題を各自に取り組んでもらいました。

講習を受けた生徒からは「簡単に勉強できる」、「絵が動いて楽しい」などの声が上ががり、eラーニング学習に興味をもって取り組んでいただくことができました。



講習会の様子

## 千歳市まちめぐりガイドバスの参加者が大学見学に来学しました

平成28年8月24日(水)、千歳市民の方々が市内施設各所をバスで巡るまちめぐりガイドにて本学を訪問しました。

当日は山林研究室(情報システム工学科)にて、研究内容の説明を受け、電子顕微鏡などの設備を見学するなど、大学について理解を深めていただきました。市民の方々からも、研究についての熱心な質問がなされ、技術の発展や大学での学びについて知っていただく機会となりました。

# 入試情報

## オープンキャンパスへのご参加ありがとうございました

平成28年度のオープンキャンパスは6月19日(日)の第1回を皮切りに、11月まで計4回開催しました。毎回多くの方にご参加いただき、無事に全日程を終了することが出来ました。

来年も魅力あるプログラムで皆様の参加をお待ちしております。来年度の日程につきましては決定次第ホームページ等でご案内させていただきます。



## ■平成29年度入試概要

入試タイプ		出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日	試験会場	募集人員
一般学力入試	I期	1月6日(金) ～1月26日(木)	2月 4日(土)	2月13日(月)	第一次:3月 6日(月) 第二次:3月30日(木)	本学・旭川・釧路・ 函館・仙台	50
	II期	2月13日(月) ～2月27日(月)	3月 3日(金)	3月9日(木)	第一次:3月16日(木) 第二次:3月30日(木)	本学	15
	III期	3月6日(月) ～3月21日(火)	3月24日(金)	3月28日(火)	3月30日(木)	本学	10
センター試験 利用入試	I期	1月6日(金) ～2月3日(金)	-	2月13日(月)	第一次:3月 6日(月) 第二次:3月30日(木)	-	30
	II期	2月13日(月) ～3月2日(木)	-	3月9日(木)	第一次:3月16日(木) 第二次:3月30日(木)	-	15
	III期	3月6日(月) ～3月23日(木)	-	3月28日(火)	3月30日(木)	-	10

### インターネット 出願について

平成29年度入試から、これまでの「紙」の願書による出願に加えて、「インターネット出願」を導入することになりました。「インターネット出願」では、入学検定料をクレジットカードやコンビニでお支払いいただくことも可能となります。出願を予定されている方は、是非ご利用ください。詳しくは本学ホームページをご覧ください。

## ■優遇・助成制度

制度	対象	金額	備考	
特待生・ 奨励生制度	入学生	特待生A (一般学力入試・II期、センター試験利用入試I・II期において得点率90%以上の者)	1,357,000円を全額免除	原則4年間
		特待生B (一般学力入試・II期、センター試験利用入試I・II期において得点率80%以上90%未満の者)	1,357,000円を700,000円に減免	原則4年間
		奨励生 (一般学力入試・II期、センター試験利用入試I・II期において得点率70%以上80%未満の者)	授業料180,000円を免除	第1学年秋学期 納付金についてのみ
	在学生	特待生(3,4年進級時の成績優秀者)	1,357,000円を700,000円に減免	1年間
授業料優遇制度	兄弟姉妹で同時に在籍している、2人目以降の者 (ただし、特待生制度に該当する者は除く)	授業料の半額免除 (年間466,500円相当)	在籍者が1人になったら 正規授業料を納付	
千歳市優遇制度	出願時、本人または保護者が千歳市民であった者 千歳市内の高等学校を卒業した者	授業料の一部免除 (年間180,000円)	第1学年秋学期 納付金についてのみ	
帰省旅費 助成制度	道外出身者	帰省旅費の半額 上限20,000円	年1回	
	道内出身者 (居住地の最寄駅等から帰省先最寄駅等までの距離が200km以上)	帰省旅費の半額 上限10,000円	年1回	
千歳科学技術大学 奨学金	経済的に修学が困難な学生	年間240,000円支給	返還の必要なし	

# 法人情報

## 【訃報】本学名誉教授 石田宏司 先生が逝去されました



石田宏司先生

千歳科学技術大学名誉教授 石田宏司先生が平成28年10月21日(金)、75歳にて逝去されました。

石田先生は、昭和40年に北海道大学理学部物理学科を卒業。昭和47年同大学院理学研究科物理学専攻博士課程修了後、株式会社日立製作所中央研究所に入社されました。

平成10年4月、本学の開学と同時に光科学部物質光科学科教授に就任。その後、光科学部物質光科学科主任(平成14年4月)、大学院光科学研究科長(平成20年4月)、学校法人千歳科学技術大学理事(同年5月)を歴任され、平成24年4月からは名誉教授として長年に渡って本学の運営にご尽力いただきました。

生前の数々のご功績を偲び、ここに謹んで先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

## 公立大学法人化の 検討について

本学は、将来を見据えた大学改革を推進し、地域社会における知的・文化的拠点としての中心的役割を担う大学として、これからも一層教育と研究を発展させ、さらに全学的に地域活性化に貢献してゆくために、平成28年11月30日(水)に開催した第2回理事会において、公立大学法人化の検討に関する『要望書』を千歳市へ提出することを決定しました。

要望書、概要については本学ホームページをご覧ください。

### 大学HP URL

<https://www.chitose.ac.jp/target/toent/000751.html>

## 本学へのご寄付のお願い

本学では、皆様からのご芳志を教育・研究活動の一層の充実と学生生活向上のため、幅広く有効に活用させていただいております。

理学と工学を横断する理工学部で、科学から技術までを体系的に教育・研究する本学の取り組みをご理解いただき、多くの皆様に本学の募金活動に対するご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

ご寄付に関する詳細につきましては、本学ホームページをご覧ください。



## 大学公式Twitterにて、大学情報発信中！

@cistkoho 検索

本学のイベント情報や学内の様子、何気ないつぶやきなどジャンルを問わず、ゆるっと発信しています。ときどきミニ・カーギーと学外に飛び出して学生の活動をご紹介しますりもしています。

### ?カーギーとは?

オレンジのつなぎと、ゴーグルがチャームポイントのカーティガン・ウェルシュ・コーギーのオス。好奇心旺盛な中学1年生の男子、科技田ひかるの家に暮らす。ひかるとカーギーの一人と一匹で「カーギーズ」というユニットを組み、科学の疑問を探求すべく、毎回本学にやってくる。科学の知識に関しては、ひかるに教えてあげる事も多い。カーギーとひかるが活躍する本学オリジナルコミックス『研Q探Qカーギーズ第7巻(最新号)』も配布中です！



## 編集後記

毎号、学生の受賞報告を掲載していますが、取材の際に受賞者の皆さんが口にするのが「これまでやってきたことが報われました」という一言です。その後さらに「でも、今回の受賞に甘んじることなくこれからも頑張りたいです」と、続きます。この言葉を聴くたびに、研究活動の大変さを感じ、皆さんの向上心に頭が下がる思いです。

彼らに刺激を受けつつ、当係もより良い誌面作りを目指してまいりますので、よろしく願いいたします。